

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			宿題スペース、高学年用スペースを設置。昨年よりも使いやすいよう改善を図っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			日々、基準以上の職員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日、朝会を実施。昨日の運営記録を下にカンファレンスを実施しています。基本はトライアル&エラー。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者及び児童の意見を運営に反映できるよう努力しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎年公開あしています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			近隣の有識者に評価を依頼し対応しております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修に加え、実務に則した内部研修を実施しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			就労中の保護者とは連絡を取り合いアセスメントを作成しています。その他は事業所で実施。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			客観性をもたせる為に、標準化したアセスメントツールを使用中。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			企画担当者⇒全体会議検討⇒実施⇒反省会で実施しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			サービスの鮮度維持に努めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、学校休業日はそれぞれ実施プログラムが異なります。注力しているのは、アウトドア療育です。(社会性を養う)
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別療育、小集団療育、集団療育の3パターンで実施中。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日の朝会、イベント報告会、企画会議など常にサービスの改善を図っております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日の朝会、イベント報告会、企画会議など常にサービスの改善を図っております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			担任制を取っています。朝会では、担任が各児童の報告を行い、スタッフ間で協議します。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1～2回実施。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			実施中。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担任、児発菅、管理者が参加しております。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			定期的に学校訪問を実施。また、電話連絡などにより問題の解決に努めております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		保護者経由で実施中。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		一部実施中。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			卒業生とは連絡を取り合っております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		必要に応じて実施中。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			餅つき会やプールなど出来る限り実施しています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		時間が取れる時に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			相談支援専門員、保護者との連携で対応している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		一部実施中。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			市町村役場、基幹センターなどと連携し対応しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		年一回、オータムフェスティバル時に実施している。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情などあった場合、担任含め事実関係の調査を行い、管理者が責任を持って対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			日々の活動をLINEで配信中。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			十分配慮して対応中です。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			対応姿勢は児童目線で真摯に対応しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			餅つき、フェスティバルなど実施中。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			実施中。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			実施中。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待に関しては力を入れ対応中。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			実施済。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			ヘルプカードによる問診。細かな対応を実施中。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎月月末に対応中。